

公益財団法人 中山隼雄科学技術文化財団

## 2021 年度 助成研究募集要領

公益財団法人 中山隼雄科学技術文化財団は「人間と遊び」という視点に立った科学技術の研究助成をすることを主な目的として、1992 年に設立され 2011 年に公益財団の認定を受けた法人です。

この視点に立脚した研究開発等を対象に、設立以来途切れることなく、毎年広く研究助成を展開してまいりました。

本年度は、下記の要領で研究助成の対象者を募集いたします。多数の研究者のご応募をお待ちしております。

### 記

#### 1. 研究助成の対象分野

ゲームの分野の研究を助成する「助成研究 A」、人間と遊びに関する研究を助成する「助成研究 B」を助成対象の 2 分野とします。

- ※ 本件助成は、広く社会一般の「公益」に資する研究等に対して助成を行うものです。従って、特定の業界や愛好者団体の「共益」をめざす研究は助成の対象になりません。
- ※ 本年度は、国際交流＝ゲームに関する国際会議の「開催」「参加」に対する助成は行いません。
- ※ 募集に際しては、実務的な研究成果を期待し、かつ、複数人で行うときは異分野間の共同研究を推奨します。

#### 2. 研究課題

##### (1) 助成研究 A＝ゲームの分野の研究に対する助成

###### ① 重点研究

「誰一人取り残さないためのゲーム」

SDGs (Sustainable Development Goals) は、2015 年国連サミットにおいて全会一致で採択された持続可能な国際的な開発目標です。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため 2030 年を期限とする 17 の国際目標のもとで 169 のターゲット、232 の指標が定められています。

本財団の助成研究においても 2019 年の重点研究で「サステナビリティにつながるゲーム」として取り上げましたが、今年度は世界規模の危機の中で「誰一人取り残さないためのゲーム」の公募をいたします。

現在進行形で全世界の子どもたちは発達の大変な時期に、教育を受けられない、冒険や探索ができない、友達と遊べない、そして家の中で窮屈な思いをしながら過ごすことを強いられています。環境が整っている地域の子どもたちは辛うじてオンラインで学習し、友達とゲームで遊ぶことができます。しかし、インフラも機器もない子どもたちは、教育を受けられないだけでなく、学校に戻る機会さえも失うことが懸念されています。

いかなる環境でも子どもたちが学び、遊べるゲームの開発は、地球レベルで懸念されている教育の危機を乗り越え、子どもたちに夢や希望を与えるツールとなりえます。

また、ゲームは、これまで遊んで楽しむ道具として発展してきました。最近では、見て楽しむこと、あるいは作ってほかの人に遊んでもらうことで楽しむこととその世界が広がっています。

そこで、本年度は「作る・遊ぶ・見る」ゲームの世界と「誰一人取り残さないためのゲーム」とを結びつけ、世界へ向けて貢献する研究を公募致したく存じます。幅広い分野からの応募をお待ちしております。

## ② 基礎的・基盤的研究＝

「ゲームの本質に関する研究」、「ゲームと人間に関する研究」

「ゲームと社会に関する研究」及び「ゲームと技術に関する研究」

## (2) 助成研究 B＝「人間と遊び」に関する研究に対する助成

「遊びの本質及び影響に関する研究」、「遊びの社会的諸活動への応用に関する研究」及び「助成研究 A 又は B のいずれの課題にも属さない『人間と遊び』の研究」

## 3. 募集条件

### (1) 応募資格

国内の大学院、大学、短大、高専、専門学校及び非営利の研究機関等に所属する研究者又はこれらの機関に所属する研究者を代表者とする共同研究グループ

※ 研究者には大学院後期博士課程在籍者を含みます。但し、指導教員の推薦が必要です。

## (2) 研究助成額

- ① 助成研究 A：総額 1500 万円（1 件当たり 300 万円）以内
- ② 助成研究 B：総額 465 万円（1 件当たり 100 万円）以内

## (3) 研究期間

2022 年 3 月 1 日～2023 年 2 月 28 日の 1 年間

※ 研究期間の特例

研究期間は原則 1 年とする。ただし、助成研究 A であって継続の研究をすべきと思われるものについては 2 年間を上限に追加助成を認める場合がある。

## (4) ヒトを対象とする研究

採択された際には、所属機関の倫理審査を受けること及び採択された研究の成果報告の際には、倫理審査を受けた旨を明記することを誓約していただきます。

# 4. 応募方法

## (1) 応募期間

2021 年 9 月 1 日～2021 年 10 月 15 日

## (2) 提出書類

助成研究の申込書：指定様式

研究計画書：指定様式

研究実績の申告書：本人の研究実績及びプロフィールを記載した URL

※ 当該 URL がない場合の様式・記入方法等の詳細は、当法人のウェブサイトで確認してください。

## (3) 応募方法

当財団ウェブサイトの応募ページから申し込んでください。

# 5. 審査・採択

## (1) 審査方法

非公開の学識経験者 10 名からなる選考委員（委員長のみ公開）が、次の 2 段階により慎重に審査して、事実上の決定をします。

①事前審査：各委員が分担して応募書類を閲読して行う。

②本審査：事前審査結果を基に、委員全員の会議形式により行う。

## (2) 最終決定及び発表

理事会は、選考委員会の答申を尊重して 2022 年 1 月中に最終決定し、同月中に結果を当財団ウェブサイト上で発表します。

## (3) 研究費用の提供

「研究助成条件同意書」の提出等当財団の定める手続きの完了を条件として、2022 年 2 月中に決定された全額を提供します。

## 6. 助成を受けた研究者の義務

### (1) 研究報告書等の提出

研究(代表者)は、研究終了年の 4 月末日までに、当財団の指定様式により研究報告書、研究報告書概要及び会計報告書等を提出しなければなりません。

### (2) 研究成果発表会への出席及び発表

研究代表者は、研究終了年の 9 月（予定）に当財団が開催する「研究成果発表会」に出席し、指定された方法で成果を発表しなければなりません。

## 7. 当財団への連絡

住所：〒104-0061

東京都中央区銀座三丁目 15 番 8 号 銀座プラザビル 3 階

名称：公益財団法人 中山隼雄科学技術文化財団 事務局

URL : <https://www.nakayama-zaidan.or.jp>

☎ : 03-6226-6161

e-mail : [info@nakayama-zaidan.or.jp](mailto:info@nakayama-zaidan.or.jp)

## 8. 個人情報の取り扱いについて

申込に係る個人情報は、審査のために必要な範囲で特定の関係者に開示するほかは公表しません。但し、採択決定者につきましては、当財団ウェブサイト上で氏名、所属機関及び肩書を公表します。

以 上